

2024 年度
大学院工学研究科 修士課程

学生募集要項

[学部 3 年次学生を対象とする特別選抜]

豊田工業大学

〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1

TEL (052)802-1111(代表)

FAX (052)809-1721

ホームページ <https://www.toyota-ti.ac.jp/>

— 入試日程 —

- | | |
|----------------|---|
| ◎ 出願期間 | 2023 年 7 月 18 日(火) ~ 8 月 23 日(水) 《消印有効》 |
| ◎ 筆記試験
面接試験 | 2023 年 9 月 5 日(火) <予備日: 9 月 6 日(水)> |
| ◎ 合格発表 | 2023 年 9 月 13 日(水) |

豊田工業大学大学院修士課程アドミッション・ポリシー

科学技術の進歩は、人間の生活と社会の発展に大きく貢献してきましたが、環境問題などの困難な問題も引き起こしており、その解決が待たれています。

本学は、建学の理念「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」に基づいて、科学技術の新たな可能性の開拓と人類が直面する課題の解決に貢献するために、豊かな人間性に加え、広い学識と論理的思考力及び総合的視野を備え、未知の課題に挑戦して先進的な研究を行い、新技術を開拓する能力を有する創造的で実践的な技術者・研究者を育成することを使命としています。

修士課程においては、専門性を重視した分野横断型の教育と体験的教育、ならびに高度な研究を通して、科学技術の多様な進展に対応できる研究開発能力を備え、国際的に通用する技術者・研究者を育成することを目標としています。

○入学者受け入れ方針

上記の目標に従って人材育成を行うため、以下の資質を有する学生を求めています。

- i 大学において理工学に関する教科・科目を学び、大学院での学習に必要な基礎学力(特に、数学、物理、化学、英語)を有している人
- ii 自己の能力向上に強い意欲を持ち、目標に向かって能動的に行動できる人
- iii 科学技術に関する国際的な視野を持つとともに、学際領域を含む理工学に対して深い関心があり、将来、理工学での研究開発を通じて人類や社会の持続的な発展に貢献することを希望している人
- iv 論理的に考え、他の人との的確に意思疎通を行う能力がある人
- v 互いの人格を尊重し、自らの個性を発揮しつつ、他の人と協働して問題解決に取り組むことのできる人

○入学者選抜の基本方針

上記の入学者受け入れ方針に従い、本選抜では筆記試験と面接試験及び出願書類を通じて、大学院修士課程で学修するために必要な基礎学力と志望する専門分野の基礎知識、学修・研究への意欲、論理的に考え表現・論述する力などを評価します。特に、修士課程で取り組む研究内容・方法などの考え方や研究遂行能力、探究活動等の実績があればその習熟状況や成果なども重視します。

個人情報取り扱いについて

出願および入学手続に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)②合格発表 ③入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務での利用に当たっては、その一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下、「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討や、入学後の教務・学生指導に利用します。予めご了承ください。

1. 専攻・課程および募集人員

工学研究科 先端工学専攻／修士課程 若干名
・機械システム分野 ・電子情報分野 ・物質工学分野

2. 出願資格

2024年3月31日において、本学在学期間が3年間に達する者

3. 進学資格

本選抜試験に合格した後、2024年3月31日において、以下の要件を満たしている者

- ① 4年次に修得すべき必修科目を除き、卒業に必要な単位をすべて修得していること。
- ② E-SUP130 ポイント以上を取得していること。
- ③ 修得したすべての科目(GPA対象科目)の4/5以上がSまたはAの評価(点数評価の場合は80点以上)を得ていること。

4. 研究室の志望

出願にあたっては、次の表の中から志望する研究室を第1志望から第8志望まで選び、それらを「入学志願書」に記入してください。

注1) 志望研究室の研究内容については、当該研究室の教員との面談等で確認してください。
学外の方で、担当教員との面談を希望する場合は、教員もしくは入学試験事務室まで連絡してください。(教員のメールアドレスはp.6を参照してください。)

注2) 研究室配属は研究室の志望順位に関係なく、入学試験の成績順に決定されます。修士課程ではどの研究室に所属しても幅広く学習できますので、志望研究室は柔軟に幅広く選んでください。

注3) 各研究室の募集において、当該研究室の教員が海外勤務等で長期不在になる場合は、募集を中止することがあります。その場合は適宜、ホームページで公表します。

※各研究室の定員は5名です。ただし研究室名の右に*印のあるところは3名とします。

機械システム分野	電子情報分野	物質工学分野
<ul style="list-style-type: none">・熱エネルギー工学・流体工学・固体力学・設計工学*・機械創成・マイクロメカトロニクス	<ul style="list-style-type: none">・半導体*・レーザー科学・情報記録工学*・制御システム*・知能数理・知能情報メディア・情報通信*	<ul style="list-style-type: none">・光機能物質*・フロンティア材料・エネルギー材料・理論物理学・数理物理学・量子界面物性・表面科学・高分子化学・触媒有機化学・機能セラミックス*

5. 入学者の選考

- (1) 選考方法 筆記試験および面接試験を実施します。
(2) 合否判定 筆記試験、面接試験の各結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定します。

6. 筆記試験および面接試験の概要

(1) 筆記試験

区 分	試 験 科 目 等	
基礎科目	物理学・化学 (100点)	<両科目からの出題を選択。1科目のみからの選択も可> ・大学の基礎教育における物理学 (質点および質点系の力学、電磁気学、熱力学) ・大学の基礎教育における化学 〔原子の構造、分子の構造、気体・液体・固体の構造と状態変化、 溶液の性質、化学平衡、熱力学、電気化学、反応速度〕
	数 学 (100点)	大学の基礎教育における数学 (微分・積分、常微分方程式、線形代数、ベクトル解析)
外国語科目	英 語 (100点)	大学の基礎教育における英語(リスニングは行わない。)(※) 一部の問題で辞書(英和または英英辞典)の使用を認める場合があります。ただし、電子辞書は不可とします。 *詳細は受験票と共に送付する「受験案内」をご確認ください。

(※) 全員、外国語科目の筆記試験を受験する必要があります。

TOEIC®L&R スコアの提出(任意)により、TOEIC®L&R スコア換算点が筆記試験成績より高得点の場合はそちらを英語の成績とします。

(注1) 得点として有効なスコア

2021年7月1日以降に実施された公開テストまたはIPテスト(団体特別受験制度)のスコア。ただし、出願時に公開テストの公式認定証またはIPテストのスコアレポートが提出可能であること。公式認定証またはスコアレポートは、出願時に願書とともに原本を提出すること。確認後、受験票とともに原本は返送します。

※オンラインで実施した TOEIC®L&R (IP テストを含む) のスコア利用はできません。

※本学学部在学者は成績証明書に記載の IP テストのスコアを代用可能です。

学外で受験したスコアを利用したい場合は公式認定証の原本を提出してください。

(注2) TOEIC®L&R のスコア(X点)から換算点(Y点)を算出する方法

$$Y = \{ (X - 300) / 690 \} \times 100$$

スコア990点は満点に相当する100点、300点以下は0点とし、小数点以下は四捨五入する。
この換算式は次年度変更されることがある。

(注3) TOEIC®L&R に関する詳細は下記の Web サイトを参照するか、または試験の実施機関に問い合わせること。

<https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr.html>

(2) 面接試験

面接試験は、学問・研究に対する問題意識、勉学意欲等について試問します。

7. 試験日程、試験場

	実施日	内容・方法等	試験場
筆記試験	9月5日(火)	①基礎科目(物理学・化学) 9:00～10:30 ②基礎科目(数学) 11:00～12:30 ③外国語科目(英語) 13:30～14:40	豊田工業大学
面接試験	〔予備日〕 9月6日(水)	個人面接(筆記試験終了後に実施) 集合時刻は、受験票に記載して連絡します。	
合格発表	9月13日(水)	合格発表当日に入学試験事務室までお越し下さい。 受け渡し時間は9:00～11:30と13:00～17:00とします。 合格発表当日に来られない場合は、発表日までにその旨を入学試験事務室にご連絡ください。	—

8. 受験上の注意事項

(1) 受験票

- ① 受験票が8月31日(木)までに届かない場合は、入学試験事務室まで連絡してください。
- ② 受験票は各試験日および入学手続き時に必要ですので、大切に保管してください。
(紛失した場合は、入学試験事務室まで連絡してください。)

(2) 筆記試験

- ① 受験票および筆記用具(鉛筆および消しゴム)を持参してください。
*下敷き、定規、電卓等の持ち込みはできません。
- ② 筆記試験当日は、8:40までに集合してください。
- ③ 試験開始後20分以上遅刻した場合は、原則として受験を許可しません。
- ④ 1科目でも未受験科目がある場合は不合格とします。
- ⑤ 試験中、机の上に置けるものは、受験票、鉛筆、消しゴム、辞書および時計(計時機能のみのもの)です。

(3) 面接試験

受験票を持参してください。

(4) その他

- ① 筆記試験・面接試験の当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医やその他の医師が伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。受験者は万全の体調で試験に臨めるよう健康管理に十分ご留意願います。
- ② 新型コロナウイルス感染症への対応については、必要に応じて志願者に個別に連絡します。

9. 出願手続

(1) 出願書類

書類等の名称	様式	注意事項等
①入学志願書	本学所定	必要事項を記入し、所定欄に写真を貼付してください。
②推薦書	本学所定	アカデミックアドバイザーの教員が作成し、入学試験事務室に直接提出する。
③調査書	本学所定	アカデミックアドバイザーの教員が作成し、入学試験事務室に直接提出する。
④成績証明書	本学所定	入学試験事務室で手配するため、提出不要。
⑤受験票・写真票	本学所定	必要事項を記入し、所定欄に写真(入学志願書と同一のもの)を貼付してください。
⑥入学検定料の納入を証明する書類	本学所定 または 金融機関所定	「11. 入学検定料納入方法」を参照の上、受験票・写真票様式の「入学検定料の納入を証明する書類」欄に証明書類を貼り付けてください。書類が大きい場合は貼り付けせず出願封筒に同封してください。
⑦TOEIC®L&R 公式認定証または スコアレポートの 原本	—	筆記英語成績として TOEIC®L&R スコアの採用を希望する受験者は提出してください。(p.2 参照) ただし、提出した場合も筆記英語試験の受験は必要です。 ※本学学部在学者は成績証明書に記載の IP テストのスコアを代用可能です。学外で受験したスコアを利用したい場合は公式認定証の原本を提出してください。

(注1) 出願書類は、黒色のボールペンを用いて、正確に記入してください。

(注2) 「入学志願書」「受験票・写真票」の年齢は、2024年4月1日現在の年齢を記入してください。

(注3) 身体に障害等がある者で、受験上・修学上の配慮を必要とする場合は、事前に入学試験事務室まで連絡してください。

(2) 出願期間等

出願期間	2023年7月18日(火)～8月23日(水) <消印有効>	
出願方法	(1) 郵送	本学所定の封筒を使用して「簡易書留」で送付してください。
	(2) 持参	<受付日時> 8月16日(水)～8月23日(水) ※土・日を除く 9:00～11:30、13:00～17:00
送付・提出先	〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目12番地1 豊田工業大学 入学試験事務室	

10. 注意事項

- 本選抜試験に合格した後、進学資格に定めた条件を満たすことができなかった場合は合格を取り消します。
- 本選抜試験により本学大学院に入学した者の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、本学からは学士の学位は授与されません。
- 本選抜試験により大学院に進学した者が大学院に1年以上在学し、所定の要件を満たしたときは、大学評価・学位授与機構に学士の学位授与を申請することができます。

11. 入学検定料納入方法

- | | |
|---------|----------------------------------|
| ◎ 入学検定料 | 24,000 円 |
| ◎ 納入期間 | 2022 年 7 月 18 日(火) ～ 8 月 23 日(水) |

- (1) 入学検定料は、本学所定の振込票で、最寄りの金融機関から電信扱いで振り込んでください。振り込み後、「振込連絡書」を受験票・写真票に貼付してください。また「振込金受取書」は、本人が保管してください。
- (2) 納入された入学検定料については返還いたしません。
- (3) 金融機関で直接振込手続きを行うことが難しい場合、「ATM」「インターネットバンキング」で振り込むことも可能です。本学所定の振込票を参照の上、金額・振込先等を確認して手続きを行ってください。振込内容に誤りがあった場合、受験が認められませんのでご注意ください。

(注意事項)

- ① **振込依頼人名は必ず受験者本人の氏名にしてください。**
- ② 出願時に以下の書類を提出してください。
 - ・ ATM の場合：「ATM 利用明細」のコピー
 - ・ インターネットバンキングの場合：「振込取引明細画面」のコピー
- ③ 振込取扱日は、**納入期間内の「営業日」**となるようにしてください。
(納入期間内に振込が完了していない場合、原則として出願を受け付けることができません)

12. 入学手続

- (1) 入学手続書類の送付(合格者) 2023 年 11 月下旬頃(予定)
- (2) 入学手続書類の提出期間 2023 年 12 月 1 日(金) ～ 12 月 15 日(金)(予定)
- (3) 納付金(入学金・授業料等)の納入期間 2023 年 12 月 1 日(金) ～ 12 月 15 日(金)(予定)
- (4) 入学手続に関する注意事項
入学手続完了者が 2024 年 3 月 31 日(日)までに入学を辞退した場合には、申し出により、入学金以外の納付金を返還します。

13. 学費等

《納付金及び納入時期》

	1 年 次		2 年 次	
	入学手続時	後期(10 月)	前期(4 月)	後期(10 月)
(1) 入学金	260,000 円	—	—	—
(2) 授業料	350,000 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円
(3) 教育充実・環境整備費	50,000 円	50,000 円	50,000 円	50,000 円
(4) 学生教育研究災害傷害保険料	1,200 円	—	—	—
合 計	661,200 円	400,000 円	400,000 円	400,000 円

- (注 1) 上記納付金は 2023 年度の実績であり、2024 年度は変更されることがあります。
 (注 2) 上記納付額とは別に「学研災付帯学生生活総合保険」19,800 円(2 年間分)への加入を各自で行っていただきます。納付方法については入学手続き時にお知らせいたします。
 (注 3) 授業料、教育充実・環境整備費、保険料は、在学中に変更される場合があります。

14. その他

大規模地震等の災害が発生した際には、下記 URL のいずれかに入試に関するお知らせを掲載します。
<https://www.toyota-ti.ac.jp/>
<https://www.toyota-ti.info/nyushi/>

15. 教員メールアドレス一覧

	研究室	教員名	メールアドレス
機械システム分野	熱エネルギー工学	武野 計二 教授	takeno@toyota-ti.ac.jp
	流体工学	半田 太郎 教授	handa@toyota-ti.ac.jp
		渡邊 保真 准教授	yswatanabe@toyota-ti.ac.jp
	固体力学	下田 昌利 教授	shimoda@toyota-ti.ac.jp
		椎原 良典 准教授	shiihara@toyota-ti.ac.jp
	設計工学	小林 正和 准教授	kobayashi@toyota-ti.ac.jp
	機械創成	古谷 克司 教授	furutani@toyota-ti.ac.jp
マイクロメカトロニクス	佐々木 実 教授	mnr-sasaki@toyota-ti.ac.jp	
電子情報分野	半導体	大下 祥雄 教授	y_ohshita@toyota-ti.ac.jp
		小島 信晃 講師	nkojima@toyota-ti.ac.jp
	レーザー科学	藤 貴夫 教授	fuji@toyota-ti.ac.jp
		工藤 哲弘 講師	kudo@toyota-ti.ac.jp
	情報記録工学	粟野 博之 教授	awano@toyota-ti.ac.jp
		田辺 賢士 准教授	tanabe@toyota-ti.ac.jp
	制御システム	川西 通裕 准教授	kawa@toyota-ti.ac.jp
	知能数理	佐々木 裕 教授	yutaka.sasaki@toyota-ti.ac.jp
		三輪 誠 准教授	makoto-miwa@toyota-ti.ac.jp
知能情報メディア	浮田 宗伯 教授	ukita@toyota-ti.ac.jp	
情報通信	松井 一 准教授	matsui@toyota-ti.ac.jp	
物質工学分野	光機能物質	大石 泰丈 教授	ohishi@toyota-ti.ac.jp
		鈴木 健伸 准教授	takenobu@toyota-ti.ac.jp
	フロンティア材料	齋藤 和也 教授	ksaito@toyota-ti.ac.jp
	エネルギー材料	竹内 恒博 教授	t_takeuchi@toyota-ti.ac.jp
		松波 雅治 准教授	matunami@toyota-ti.ac.jp
	理論物理学	黒木 経秀 教授	kuroki@toyota-ti.ac.jp
	数理物理学	富沢 真也 教授	tomizawa@toyota-ti.ac.jp
	量子界面物性	神谷 格 教授	kamiya@toyota-ti.ac.jp
	表面科学	吉村 雅満 教授	yoshi@toyota-ti.ac.jp
		原 正則 准教授	haram@toyota-ti.ac.jp
	高分子化学	小門 憲太 教授	kokado@toyota-ti.ac.jp
	触媒有機化学	本山 幸弘 教授	motoyama@toyota-ti.ac.jp
	機能セラミックス	荒川 修一 講師	arakawa@toyota-ti.ac.jp

【付録】 学生生活について

(1) 学生寮について

良好な勉強環境の提供と経済援助の一環として、学生寮（国際交流ハウス）を設置しています。入寮希望者が多い場合、抽選等により入寮者を決定します。

(2) 自動車通学について

本学では、構内に駐車場を設けており、空車スペースの範囲内で自動車等の構内乗り入れを有料で許可しています。駐車場利用の申請手続は入学手続き時に行います。（入学後随時申請可）

(3) 豊田奨学基金奨学金制度について

本学大学院は豊田奨学基金を設置し、入学を認められた学生が学業に専念できるよう、次のような経済援助制度を設けています。

<貸与奨学金制度>

学資の補填を必要とする学生に対して、審査のうえ奨学金を貸与します。

貸与金額/期間	月額 10 万円、8 万円、6 万円、4 万円、2 万円の 5 種類(無利子) /最長 2 年間
返還条件	・年額 20 万円以上（初年度についてはこの限りではありません。） ・奨学生は卒業・修了または退学後、8 年以内に貸与された奨学金の全額を返還していただきます。ただし、本学学部から本学大学院に進学し、修士以上の学位を授与された者は 13 年以内に返還して下さい。
その他	日本学生支援機構、その他の奨学金との併用も可

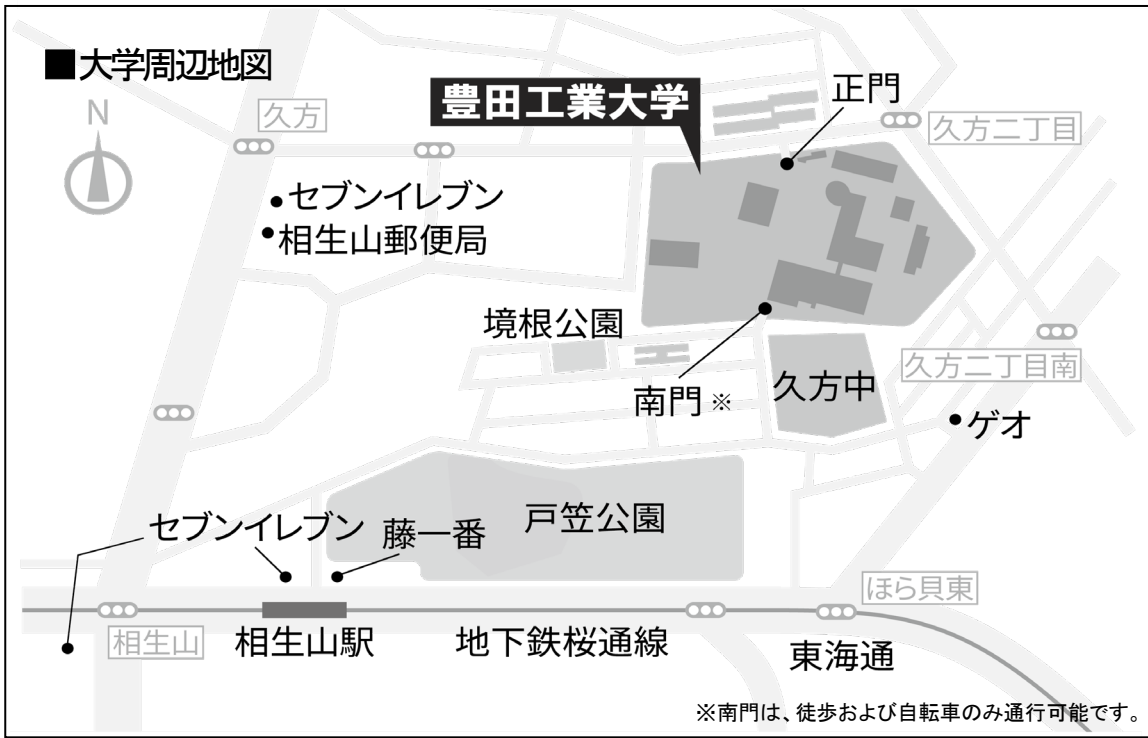
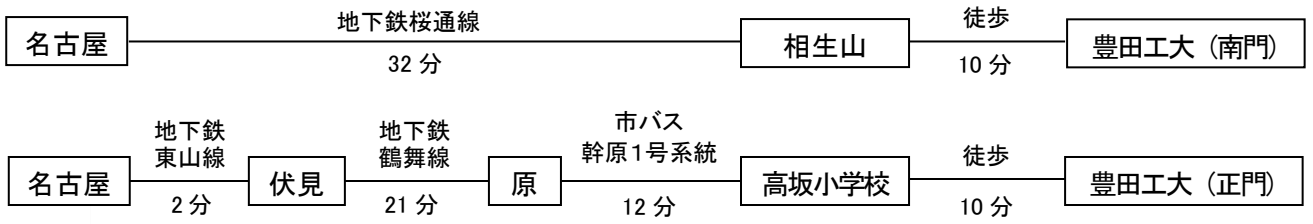
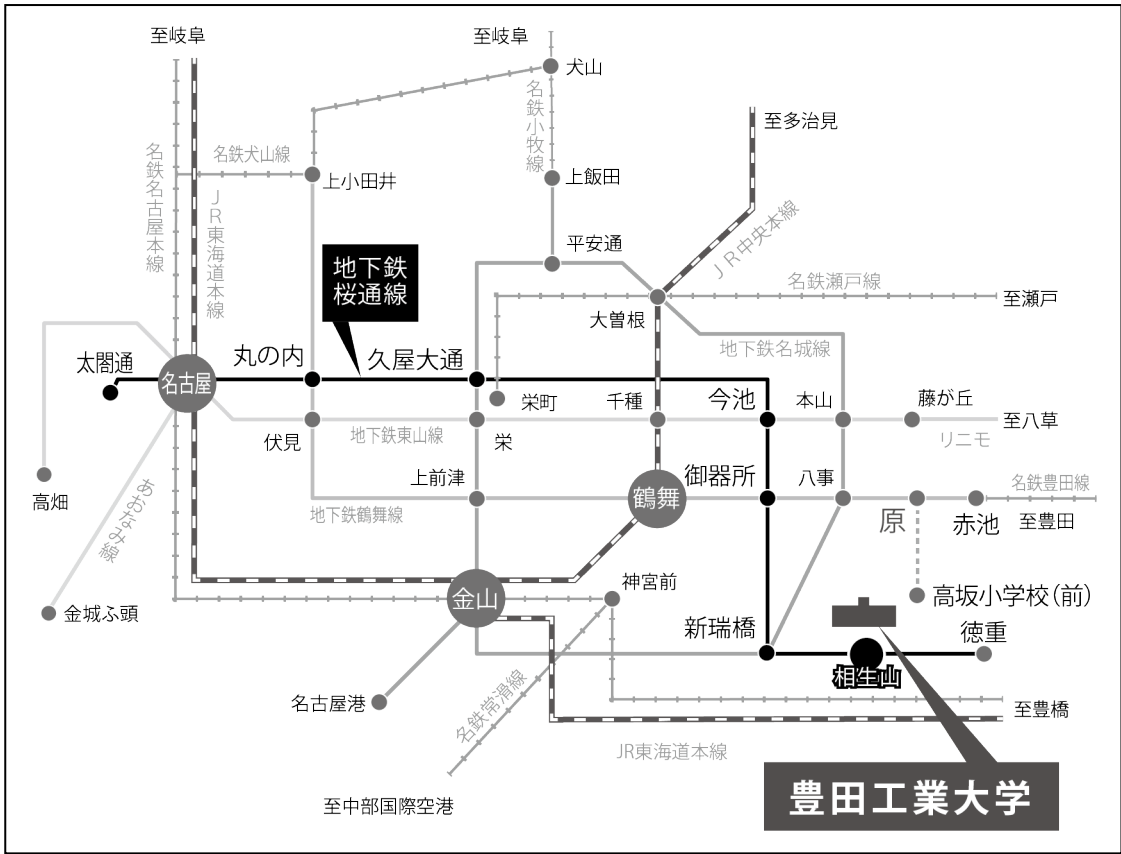
(4) ティーチング・アシスタント制度について

1 年生は、必修の授業科目「修士 TA 実習 1・2」で TA(学部学生の演習・実験等を中心とした授業の指導補助者)を担当することになります。TA には手当を支給します。

(注)希望者については、「修士 TA 実習 1・2」で担当する科目以外でも、選考により TA を担当することができます。

お問い合わせおよび出願書類等の提出先

〒468-8511
名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1
豊田工業大学 入学試験事務室
電 話 (052)809-1716
E-mail : nyushi@toyota-ti.ac.jp



交通アクセスの詳細はホームページ(<https://www.toyota-ti.ac.jp/access/index.html>)をご参照ください。